

- 第1回検討委員会で得た意見と各調査結果を踏まえると、「『海の京都宮津』という名称や施設目的自体への否定的な意見はなく、もっとアピールが求められていること」、「むしろ、施設名称から利用者等が連想するイメージと実際に提供されるサービス等とのギャップに物足りなさを感じている意見があること」が確認できました。
- 今後進めていく道の駅拡張整備の施設テーマ等検討の糸口としては、追加が求められる施設・サービス等が挙げられます。またエリア活性化における道の駅の役割の明確化やエリア内の回遊性の改善に対する考慮にも留意しながら、検討を進めていきます。
- 本日の検討委員会では、得られた結果に対する意見や意見を踏まえた気づき等についてご意見を頂戴できればと存じます。

強みの再確認

現在の道の駅に対する評価等

ギャップの確認

現在の道の駅の改善に繋がる意見等

検討の糸口

エリア関連

第1回検討委員会で得た主な意見	出口アンケート調査結果	関連事業者ヒアリング調査結果
<ul style="list-style-type: none"> 海が魅力 立地条件が良い 営業ポテンシャルがある 	<ul style="list-style-type: none"> もっと魚・海鮮があると思った。 もっと海を意識した商品の提供、海鮮物を生かしたメニュー（海鮮丼など） 接客は良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 本エリアの活かすべき強みとして「海に面しているロケーション」等がある。
<ul style="list-style-type: none"> 地魚を買う・食べる場所になると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 宮津まごころ市が思ったより小さかった。 広い駐車スペースがほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅を目的として訪れてもらえるような地元産品を活用したコンテンツ開発と価格帯など海に面した立地を十分に活かしていない 営業時間やメニューなど、観光客の需要に十分に答えられていない コンセプトが分からない。
<ul style="list-style-type: none"> 規模が小さい 観光客が車を止めにくい状況もある 	<ul style="list-style-type: none"> もっと観光をアピールした方がいい。今まで通ったが、通り過ぎていた。分かりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 産直施設、飲食施設共に施設規模が小さい
<ul style="list-style-type: none"> 入店しても素通りしている人がいる 人が集まらない 	<ul style="list-style-type: none"> もっとお客さんが増えてにぎやかになってほしい。 せっかく天橋立もあるのにいつも静か。 地元業者とのコラボとして週末活性化（朝市魚祭りなど）ここに行けば食事買い物も出来るスポットを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> もっと目立つ工夫をする（認知度を上げるのはもちろん、誰が見ても一目で道の駅とわかるようにする） 観光客向けの施設であることを前端的にだすべき（ターゲット層の明確化）
<ul style="list-style-type: none"> 観光客が楽しめる施設 平面駐車場部分も有効活用できるのでは 	<ul style="list-style-type: none"> 夜まで開いてない。 飲食店を増やしてほしい。 品数が多い方が良い。 気軽に食べられるイートインがあれば利用しやすい。 ペット（犬）を連れて入れるカフェなどの施設がほしい、外は寒い。 宮津まごころ市の陳列の仕方を工夫してほしい。 授乳室がなくて困った。 足湯。遊具など、子供の遊び場。 価格が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜営業している飲食店の充実 店舗数が少ない 軽飲食、ファストフードのコンテンツをつくる（店先での浜焼き、ねりもの販売など） ペット連れで来る人も多いので、ペット連れも入れるお店をつくる。 ドッグランや子どもの遊び場 現状値段が高く地元民は通えない。
<ul style="list-style-type: none"> 夜の営業必須(帰り道に食べれる) 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊ニーズがある 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅エリアは観光客を狙えるようにするなど役割を分ける 回遊性の改善 文珠等の周辺観光地との連携。 海上交通機能の充実